



キラッ...

やつ...やっぱりやめよう
こんなこと...!!

Pとアイドルなんて...

それに霧子には
俺なんかよりもっと
いい人がきつと...!!



遅くなりました...

きっ
霧子っ!

キラッ

プ…Pさんっ…

ちゃんと…
わたしを見て話して
くださいっ…

これが…わたしなんです…

期待で胸を
尖らせて…

ス
ル
…
♡

絆創膏で…
押さえないと
下も溢れてどろどろに
なっちゃう…

わたしも…そんな
普通の女の子
なんです…

あ…

ふっふっ
何だっ…

…Pさん…
さっ…触っても
いいですか…?

ヒクッ

ヒクッ

聞こえますか…?
わたしの心臓の音…

ヒクッ

ヒクッ

わたし…

ぽっ…

ぽっ…

ドキ

ドキ

こんなに楽しみに
してたんです…

お仕事中も…
Pさんといるだけで
頭がいっぱいで…

家に帰るとすぐ
いつも一人で
しちゃってたん
です…

ぽっ

ドキ

ドキ

ぽっ

ぽっ

ぽっ

ぽっ

ぽっ…ぽっ…

いっぱい…
怪我させられちゃう
んだろうなって
不安で…

ぽっ

ドキ

ドキ

ぽっ

ぽっ

ぽっ

ぽっ

ぽっ

でもそれが嫌じゃ
なくて…
ドキドキ…って…
するんです…

あっ

ぽっ

ぽっ





いつもここに絆創膏を貼るとき…
下にPさんの名前を書いてるんです…
Pさんのモノになれる気がして…

ああっ
もう…

♡…♡…♡…
♡…♡…♡…
♡…♡…♡…

ふつつかなわたしですけど…
どうか…かわいがってください…

我慢…
できない…



あっ…

溢れちゃう…っ…







おそうじ…
しますね…っ…

きつ… 霧子っ…!!
そんなことしちや
ダメだっ…!!

いんち…

わたし…ただ…お掃除で…
また…霧子はえらいねって…
誉めてもらえるかな…
って…

いっ…いめんなさ…

……。 おっぱい揉んでいい？

はい♡

あとやっぱり
フェラチオも
してほしい…

お世話します♡